

北区役所公式 Instagram ▶ @okayama_city_kita_ward



非常時に支えあうためのきっかけに 「岡山中央学区 ふれあい祭り」



区づくり推進事業の1つ「岡山中央学区 ふれあい祭り」は、平成17年から地元の実行委員会により開催されています。

岡山中央学区は、20年前に5つの学区が統廃合されてできました。統廃合の前は、各学区で小学校を中心とした地域での交流が活発でしたが、統廃合されたことで、学区の中で「地域の小学校」という認識が薄れてしまうように感じた地元の有志の皆さんが、旧5学区の「ふれあい」と「交流」を目的として、このイベントを始めました。

広いエリアに企業や飲食店が立地することから、学区内にはさまざまな地域からの移住者や外国人も多く生活しています。また過密した建物や、近くを流れる旭川などの災害リスクもあります。そのような背景から、イベント開催場所の小学校が「緊急避難場所である」という意識をもってもらいたい、という思いで「防災」をもう1つの目的としています。起震車体験や防災パネルの展示を通じ、災害の恐ろしさを伝えると

ともに、小学校に備蓄されている災害備蓄品の展示をすることで、小学校が避難できる環境であることを知ってもらう取り組みが行われています。また、より愛着を持って過ごせる地域となることを目指し、地元の団体などによる屋台や、子どもたちによるステージイベントなどの「ふれあいイベント」が行われ、交流活性化の機会となっています。



▲防災パネル

●問い合わせ先

北区役所総務・地域振興課 ☎086-803-1656

中区役所公式 Instagram ▶ @okayama.nakaku.official



楽しみながら防災を学ぶ ～学校×地域×公民館の取り組み～



9月28日(土)に開催された講座「たかしま防災クエスト大作戦2024」をご紹介します。

この講座は「楽しみながら防災を学ぶ」をテーマに、地域の防災士などで結成されたTKB（高島旭竜防災教育グループ）と高島公民館が実施したものです。

小学4年生が防災について学ぶ時期に合わせてTKBのメンバーが事前に学校で出前授業を行い、学んだことをこの講座で実践するという仕掛けになっています。

当日は約50人の子どもたちが参加しました。8つの防災ブースをまわって集めたコインで、モンスターと戦うための道具カードを買い、最後に「水害モンスター」「地震モンスター」とクイズ対決するという流れで、子どもたちはゲーム感覚で熱心に取り組んでいました。



▲中高生ボランティアによる家具転倒防止間違い探し

ブースは地域の中高生ボランティア「高島地域づくり隊」のほか、地元企業や東岡山工業高校の生徒、中消防署、岡山大学ダンス部などが担当し、趣向を凝らした内容となりました。

いざという時に、子どもたちが自分の命を自分で守れるよう、地域一丸となって防災教育活動に取り組んでいます。



▲(株)フジタ地質による防災ピクトグラムカード作り



▲クイズに正解してモンスターを倒そう！

●問い合わせ先

中区役所総務・地域振興課 ☎086-901-1602



千種学区の防災の取り組み「千種学区防災ウオーキング」 ～千種学区防災会 伊永高明会長にインタビュー～



Q1「千種学区防災ウオーキング」について教えてください。

令和3年度から実施している学区の避難訓練です。毎年8月下旬の夕方、放送を合図に、参加者が現在地から避難場所となる千種小学校までを、少人数で安全なルートを話し合いながら、歩いて避難します。到着後は、子どもからお年寄りまで、みんなで協力して簡易ベッドなどを組み立てます。



▲伊永会長

Q2工夫している点は？

防災は、災害に対応できる「人づくり」が大切と考えています。

イベント前には避難所運営リーダー研修を行い、人材の育成に努めています。特に避難所生活で困難が予想される女性に研修の参加をお願いしています。誘導・受付・運営などの班を編成し、事前の打ち合わせにより、避難者を迅速に受け入れできるよう取り組ん

でいます。

また当日は、簡単な飲食ができる屋台村や打ち上げ花火・手持ち花火で、子どもたちが楽しく過ごせる工夫もしています。

Q3今後について

参加者から「自分で考えながら簡易テントや簡易ベッドを作ることが楽しい」といった声をよく聞きます。しかし、働き盛り世代の参加者が少ないことなど、まだ課題もあります。もっと気軽に避難訓練に参加してもらい、このイベントを通じ、地域の防災力を高めていきたいです。



▲簡易ベッドを設営している様子

●問い合わせ先

東区役所総務・地域振興課 ☎086-944-5038



防災について楽しく学ぼう！



「災害が起こったとき、どうすればいいのか？」
災害はいつ起こるかわかりません。しかし、事前に備えておくことで、被害を防げることもあります。災害への備えについて、今一度確認してみませんか？

南区役所では、防災に関するグッズを地域団体や学校向けに貸し出す事業を行っています。

地震や風水害など災害種別ごとに分かれたプログラムツールを使い、子どもから大人まで、ゲーム感覚で楽しみながら、防災の知識を学べます。

例えば、防災プログラムツール（風水害編）の「水害着せ替えゲーム」は、水害時に避難する際の服装や持ち物を、クイズ形式で考えるゲームになっています。マグネット製の着せ替えアイテムをホワイトボードに貼り付けることで、水害時の適切な服装や持ち物を学べます。他にも、防災に関するさまざまなグッズを貸し出しています。地域のイベントなどで、ぜひご活用ください。



▲水害着せ替えゲーム

防災グッズの貸し出しはこちらから▶
(南区HP)



●問い合わせ先

南区役所総務・地域振興課 ☎086-902-3502